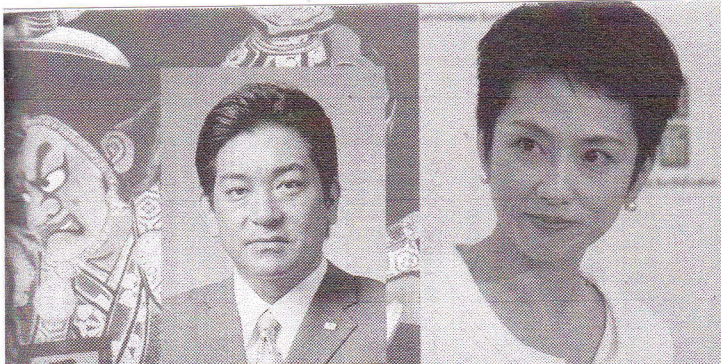


08年青森

ねぶた祭にも招待!?

野田首相側近の蓮舫行政刷新相と手塚仁雄首相補佐官が、芸能界などの「タニマチ」として知られ、05年に覚醒剤事件で逮捕されたダイナシティ元社長と交際していたことがわかった。手塚補佐官は献金も受けていた。交際や献金は元社長が執行猶予中だった時期にも続いていた。一体、この裏には何があるのか。



ダイナシティ元社長との交際とカネ

和紙に三国志や源義経の武者絵などが描かれた大小の勇壮華麗なねぶた(山車)が練り歩き、周囲を歩く浴衣姿の踊り子が「ラッセラー」と威勢のいいかけ声を上げると、太鼓やお囃子が夜空に鳴り響く……。

2008年8月5日、青森市のねぶた祭を息子と一緒に見学した蓮舫行政刷新相は、その時の感想を自身の公式ブログで次のようにつぶっていた。

《知人に誘われ、昨日、息子を連れて青森のねぶた祭に行ってきました。(略)「お祭り」だから、「屋台」「金魚すくい」「くじ」などといった縁日をイメージしていた息子にとっては楽しい驚きだったようで、山車に近づき、その雄大さ、勇壮さに見とれていました》

蓮舫氏のブログでは触れられていないが、実は同じ野田グループに所属し、首相の側近として知られる手塚仁雄首相補佐官もこの時ねぶた祭を見に来ていた。手塚氏も同年の自身のブログでこう書いている。

《ねぶた祭りに感動 浪人生(編集部注、当時の手塚氏は前回選挙で落選)にとっては、海外はもとより国内の旅行もなかなか行きづらいもの。この夏、支援者のご好意で初めて青森のねぶた祭りに出掛けました。その迫力にただただ感動しました》

蓮舫、手塚両氏は目黒区育ちの幼なじみで、2004年7月、参議院議員選挙(東京都選挙区)で初当選した蓮舫氏を政界に誘ったのも手塚氏だった。

手塚氏はかつて本誌の取材に、蓮舫氏との仲をこう語っていた。「蓮ちゃんとは家族同然のおつき合いで、行動もよく共にします。お前らつき合ってたんじゃないかと、会合でからかわれたこともありました。僕が先に政治家になったので最初は先輩として色々教えたが、05年の郵政選挙で僕が落選し、浪人した間に彼女がどんどん出世しちゃった」

永田町で評判の「仲良し2人組」が青森のねぶた祭をそろって見学したのは、それなりの理由があったようだ。2人は青森県出身の「怪しいタニマチ」から招待され、東京から出向いた疑いがあるからだ。

本誌は蓮舫、手塚両氏、野田佳彦首相、前原誠司政調会長、枝野幸男経産相ら民主党中枢が、09年の事業仕分け直前、「怪しいタニマチ」の仲介で仕分け対象者と密会していたことを9月23日号で報じた。

そして前原、野田両氏と自民党の後藤田正純氏らの間で温められていた「保守新党構想」では、9億円の工面をくだんのタニマチらに依頼していたことなども続報したが、蓮舫氏と親しい永田町関係者が、さらに驚くべき証言をした。

「記事で出たタニマチよりもっと問題のある人物と、蓮舫氏や手塚氏は今も交際しています」

その人物とは、ジャストック上場企業だった不動産